

平成20年度診療報酬改定について

全体改定率 ▲0.82%

1 診療報酬改定（本体）

改定率 +0.38%

各科改定率

医科	+0.42%
歯科	+0.42%
調剤	+0.17%

2 薬価改定等

改定率 ▲1.2%

薬価改定 ▲1.1%（薬価ベース ▲5.2%）

材料価格改定 ▲0.1%

(参 考)

医薬品価格調査（薬価本調査）及び特定保険医療材料価格調査について

1. 医薬品価格調査（薬価本調査）

○平均乖離率 : 約 6.9%

注1) 平成19年9月取引分について、販売サイドから11月9日までに報告があったものの最終集計結果である。

注2) 平均乖離率とは、
$$\frac{(\text{現行薬価} \times \text{販売数量}) \text{の総和} - (\text{実販売単価} \times \text{販売数量}) \text{の総和}}{(\text{現行薬価} \times \text{販売数量}) \text{の総和}}$$
で計算される数値である。

投与形態別（主要薬効群別は別紙）

区 分	乖離率(%)	薬価ベース占有率(%)
内 用 薬	7.0	66.3
注 射 薬	7.0	23.9
外 用 薬	5.7	9.8
歯科用薬剤	6.6	0.0
合 計	6.9	100.0

2. 特定保険医療材料価格調査

○平均乖離率 : 約 8.7%

注1) 平成19年5～9月取引分（ただしダイアライザー、フィルム、歯科材料、保険薬局調査分については平成19年9月取引分のみ）について、販売サイドから12月5日までに報告があったものの最終集計結果である。

注2) 平均乖離率とは、
$$\frac{(\text{現行材料価格} \times \text{販売数量}) \text{の総和} - (\text{実販売単価} \times \text{販売数量}) \text{の総和}}{(\text{現行材料価格} \times \text{販売数量}) \text{の総和}}$$
で計算される数値である。

(別紙)

主要薬効群別

		乖離率(%)
(内 用 薬)	血圧降下剤	7.3%
	消化性潰瘍用剤	7.9%
	血管拡張剤	7.8%
	高脂血症用剤	7.8%
	精神神経用剤	6.9%
	その他の血液・体液用薬	7.0%
	その他のアレルギー用薬	7.8%
	他に分類されない代謝性医薬品	6.5%
	糖尿病用剤	6.7%
	その他の腫瘍用薬	5.7%
	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	7.4%
	催眠鎮静剤、抗不安剤	6.8%
	その他の中枢神経系用薬	5.9%
解熱鎮痛消炎剤	6.5%	
(注 射 薬)	他に分類されない代謝性医薬品	10.9%
	その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	6.0%
	血液製剤類	3.2%
	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	7.4%
	X線造影剤	8.5%
	その他の抗腫瘍薬	5.6%
(外 用 薬)	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	6.0%
	眼科用剤	5.5%
	気管支拡張剤	6.2%
(歯科用薬剤)	歯科用局所麻酔剤	7.7%